

プレスリリース 2020 年 2 月 27 日

プロロジス、「働きがいのある会社」ランキングにおいて 4 年連続でベストカンパニーに選出

物流不動産の所有・運営・開発のリーディング・グローバル企業であるプロロジス(日本本社:東京都千代田区丸の内、社長:山田御酒)は、このたび Great Place to Work® Institute Japan(以下、GPTW ジャパン)が実施した 2020 年版日本における「働きがいのある会社」ランキングにおいて、「中規模部門 (従業員 100-999 人)」の「働きがいのある会社」(ベストカンパニー)に選出されました。

GPTW ジャパンは、「働きがいのある会社」を「従業員が会社や経営者、管理者を信頼し、自分の仕事に誇りを持ち、一緒に働いている人たちと連帯感を持てる会社」「『信頼』に満ちた環境で、一つのチームや家族のように働きながら、個人の能力を最大に発揮して、組織目標を達成できる職場」と定義し、従業員及び会社へのアンケートを世界共通の基準で評価し、「働きがい」について一定以上の基準を満たす企業を「働きがいのある会社」に選出しています。



プロロジスは、同調査の 2017 年版への初参加以来、4 年連続で「働きがいのある会社」に選出され、物流不動産企業としては唯一のランクインとなっています。



2019年5月実施 全社ボランティア活動の様子

プロロジスは全世界で持続性のある企業活動に取り組んでおり、その一環として、働きがいのある職場づくりやインクルージョン&ダイバーシティの推進に力を入れている。プロロジス日本法人の取り組みの一例として、以下のような取り組みを行っています。

■ 人材育成・キャリア支援:

- 従業員一人一人の能力開発を目的とした各種研修の実施
- 社外研修費の補助
- 社内に外部講師を招いての英語講座の開講
- オープンポジションに応募できる社内公募制度や、社内他部署への異動希望を申請可能な FA(フリーエージェント)制度
- 入社1年目の従業員を支援するメンター制度
- 継続的なキャリアビルディングを支援するスポンサーシップ制度

などにより、従業員のキャリア開発を支援。また、従業員の行動規範としての位置づけを持つ「日本版コアバリュー」の浸透に継続的に取り組み、働きがいのある組織風土づくりを推進しています。

■ 働きやすい環境の整備:

- フレックスタイム制度
- 1時間単位で取得可能な有給休暇および傷病休暇
- ボランティア休暇
- 育児・介護中従業員の柔軟な勤務体系
- 家事・介護・育児支援サービスの法人割引

などを実施し、ワークライフバランスの向上に寄与している。また、女性の積極的な登用も推進しており、 従業員の女性比率は約46%(2020年2月1日時点)である。

「働きがいのある会社」ランキングについて

Great Place to Work® Institute Japan(GPTW ジャパン)はエントリー形式によるランキング参加企業のアンケート結果を点数化し、一定レベルを超えた会社を「働きがいのある会社」として発表している。グローバルで共通のアンケートは従業員向けと企業向けの2種類で構成されており、GPTW ジャパンと外部有識者からなる委員会が精読し点数をつけ、ランキングを決定している。

2020 年版 日本の「働きがいのある会社」ランキング詳細

https://hatarakigai.info/ranking/japan/2020.html

Great Place to Work® Instituteについて (http://hatarakigai.info/)

「働きがい」に関する調査・分析を行い、一定の水準に達していると認められた会社や組織を「ベストカンパニー」としてメディアで発表している専門機関。「働きがいのある会社」はランキングは、世界約 60 ヵ国で 7,000 社、500 万人以上が回答する世界最大規模の従業員意識調査である。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先 プロロジス 広報室

報道関係者お問い合わせフォーム

https://f.msgs.jp/webapp/form/11859_dor_73/index.do